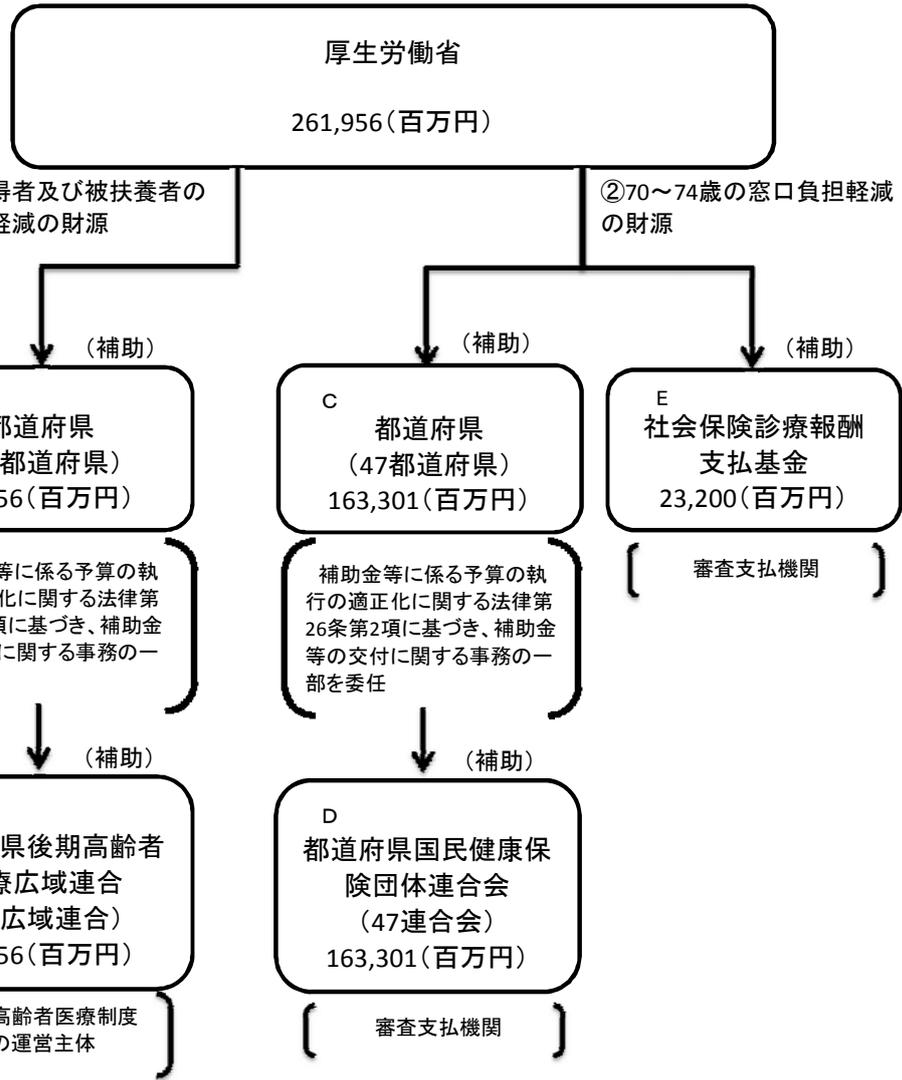


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)							
事業名	高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度	担当課室	保険課・国民健康保険課・高齢者医療課		西辻 浩、濱谷 浩樹、横幕 章人		
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令(具体的な条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第102条 国民健康保険法第74条	関係する計画、通知等	平成23年度高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金交付要綱「平成23年度高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金について」(平成24年2月14日厚生労働省発保0214第1号)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成20年4月より施行された後期高齢者医療制度において、円滑な施行と激変緩和を図るため、低所得者である被保険者の保険料軽減等の特例措置に要する費用を交付するものである。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	①後期高齢者医療制度における低所得者である被保険者、及び後期高齢者医療制度に加入する直前に被用者保険の被扶養者であった被保険者の保険料を軽減する措置。 ②70歳～74歳の医療費の窓口負担額を2割から1割に軽減する措置。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算					
		補正予算	300,353	279,791	261,956		
		繰越し等					
		計	300,353	279,791	261,956		
		執行額	300,353	279,791	261,956		
	執行率(%)	100%	100%	100%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	本事業により保険料、窓口負担額を軽減された対象被保険者数(実績人数は概算)	成果実績	万人	1,353	1,374	1,415	—
		達成度	%	100	100	100	—
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①47都道府県後期高齢者医療広域連合に対する保険料軽減分の交付額 ②47都道府県国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に対する窓口負担額軽減分の交付額	活動実績(当初見込み)	百万円	①92,833 ②207,520	①74,667 ②205,123	①75,456 ②186,501	— ( 0)
		算出根拠	1団体あたりの交付額				
単位当たりコスト	2,757(百万円/1団体)						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
				本事業は法律で定められていない特例措置であるため、当初予算では要求していないが、平成25年度以降の特例措置については検討中。			
	計						

事業所管部局による点検		
評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状況	○ 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	低所得者である被保険者の負担軽減を図る本事業は、国民のニーズが高く、優先度も高い。
	○ 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国が方針を示し、実施している事業である。
	－ 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	－ 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○ 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	必要額を精査したうえで予算計上し、交付している。
	○ 受益者との負担関係は妥当であるか。	低所得者である被保険者の負担軽減が図られており、負担関係は妥当である。
	－ 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○ 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	低所得者である被保険者の負担軽減が図られることを目的として交付しており、必要なものに限定されている。
活動実績、 成果実績	○ 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	実施主体である広域連合等への調査に基づき軽減対象者を算出しているため、最も実効性が高い手段である。
	○ 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	本事業の目的は達成されている。
	○ 活動実績は見込みに見合ったものであるか。	対象者の増減を前年度の実績等に基づいて毎年度見込み、低所得者の負担軽減が図られている。
	－ 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－ 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業の実態については、広域連合、国保連合会、社会保険診療報酬支払基金から、毎年度当該交付金の実績報告や決算状況報告を受けて詳細を把握しており、適切な運用がされていることを確認している。	
予算監視・効率化チームの所見		
	－	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
	－	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
	－	
関連する過去のレビューシートの事業番号		
平成22年行政事業レビュー	251	平成23年行政事業レビュー
		223

# 高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金のフロー図



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.東京都			E.社会保険診療報酬支払基金		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金等	補助金の交付に関する事務	5,590	補助金等	70～74歳の窓口負担軽減措置に係る財源	23,200
計		5,590	計		23,200
B.東京都後期高齢者医療広域連合			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金等	保険料軽減措置に係る財源	5,590			
計		5,590	計		0
C.東京都			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金等	補助金の交付に関する事務	13,388			
計		13,388	計		0
D.東京都国民健康保険団体連合会			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金等	70～74歳の窓口負担軽減措置に係る財源	13,388			
計		13,388	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.都道府県の支出先上位10者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	補助金等の交付に関する事務	5,590		
2	大阪府	補助金等の交付に関する事務	5,423		
3	北海道	補助金等の交付に関する事務	4,360		
4	神奈川県	補助金等の交付に関する事務	4,112		
5	兵庫県	補助金等の交付に関する事務	3,471		
6	埼玉県	補助金等の交付に関する事務	3,296		
7	愛知県	補助金等の交付に関する事務	3,288		
8	福岡県	補助金等の交付に関する事務	3,274		
9	千葉県	補助金等の交付に関する事務	2,518		
10	長野県	補助金等の交付に関する事務	1,854		

B.都道府県後期高齢者医療広域連合の支出先上位10者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	5,590		
2	大阪府後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	5,423		
3	北海道後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	4,360		
4	神奈川県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	4,112		
5	兵庫県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	3,471		
6	埼玉県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	3,296		
7	愛知県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	3,288		
8	福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	3,274		
9	千葉県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	2,518		
10	長野県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度の保険料軽減に係る事務	1,854		

C.都道府県の支出先上位10者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	補助金等の交付に関する事務	13,388		
2	大阪府	補助金等の交付に関する事務	13,131		
3	神奈川県	補助金等の交付に関する事務	10,511		
4	愛知県	補助金等の交付に関する事務	9,373		
5	埼玉県	補助金等の交付に関する事務	8,636		
6	千葉県	補助金等の交付に関する事務	8,437		
7	北海道	補助金等の交付に関する事務	7,799		
8	兵庫県	補助金等の交付に関する事務	7,680		
9	福岡県	補助金等の交付に関する事務	6,479		
10	静岡県	補助金等の交付に関する事務	5,116		

## D.都道府県国民健康保険団体連合会の支出先上位10者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	13,388		
2	大阪府国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	13,131		
3	神奈川県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	10,511		
4	愛知県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	9,373		
5	埼玉県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	8,636		
6	千葉県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	8,437		
7	北海道国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	7,799		
8	兵庫県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	7,680		
9	福岡県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	6,479		
10	静岡県国民健康保険団体連合会	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	5,116		

## E.社会保険診療報酬支払基金

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会保険診療報酬支払基金	指定公費負担医療費の審査支払に係る事務	23,200		